「Design Wave 設計コンテスト2007」の実施要領

『Design Wave Magazine』では，昨年に引き続き，「Design Wave 設計コンテスト2007」を開催します．

■ **ねらい**

ハードウェア設計は，HDLを使用する方法が主流となっていますが，HDLの文法やツールの使い方を学ぶことはできても，実際にあるシステムの要求仕様から設計を進め，実際に動作する回路を実現するまでを経験する機会がない，という方は少なくないでしょう．また，同じ仕様書で，ほかの設計者はどのように解決するのか知りたい，自らの設計技術が客観的にどれくらいのレベルか知りたい，と思われている方もいるのではないでしょうか．

そこで，弊誌では毎年，設計コンテストを開催しています．より多くの方に「ハードウェア・システム設計」に参加していただき，ご自分の設計力やアイデアをアピールしてみてはいかがでしょうか．少し競争しながら設計するのも，きっと楽しいことだと思います．

■ **種目**

設計のキャリアが短い方や学生の方でも気軽に参加できるように，シンプルで具体的な課題が用意されています．また，初心者がより参加しやすいように，初心者向けコースも用意されています．参加資格は，学生と社会人を区別する以外は特に設けません．また，社会人のみ，匿名による参加も受け付けます（連絡用に本名の明記は必要）．

■ **課題：64点高速フーリエ変換回路**

今回の設計課題は，ディジタル信号処理ではかならず登場する高速フーリエ変換（FFT：fast Fourier transform）回路の設計です．高速フーリエ変換は，離散フーリエ変換（DFT：discrete Fourier transform）を高速に計算する手法です．今回はIEEE 802.11a/g/nなどのワイヤレスLANでよく使われている64点のFFTとします．

設計仕様の詳細は，11月号pp.143-155の記事で解説しています．

■ **審査基準**

審査は，基本的に次の項目を基準として行います．

1）速度，2）ゲート規模，3）ユニーク性，4）実現

「速度」と「ゲート規模」は，各参加者から提出された合成結果のレポートとシミュレーション結果で判定します．各参加者が使用する開発環境は異なるので，審査時にそのことは考慮されます．「ユニーク性」とは，主にアーキテクチャを評価するものです．再利用性やハードウェア回路らしいユニークなアーキテクチャなどを評価します．「実現」とは，実際に基板上に回路を実現し，動作させることです．論理合成だけで終わるのではなく，実際のPLD/FPGA（基板）上で実現し動作させた方は，評価の対象となります．

上記のように，審査は，必ずしも数値的な要素だけで優劣を決めるとはかぎりません．結果的に，提出していただくレポートそのものも評価対象となります．あらかじめ，ご了承ください．

審査は，編集部と設計者，研究者の方から構成された，Design Wave設計コンテスト審査委員会で行うことになります．

■ **スケジュール**

応募レポートの締め切りは，

2007年1月26日（必着）

です．ファイルによるE-mail送付または郵送で受け付けます．発表は，本誌2007年5月号（2007年4月10日発売）を予定しています．優秀作品については，その製作レポートを本誌で掲載することがあります．

■ **琉球大学とのコラボレーション**

本コンテストは，琉球大学工学部 情報工学科と共同で進めていきます．同学科が主催する学生向けのLSI設計コンテストと同じ課題です．Design Wave設計コンテストについて，学生（大学，大学院，工業高等専門学校など）の方が参加される場合は，琉球大学側で審査を行い，最終審査に残った場合は，沖縄で行われるデザイン・コンテスト2007最終発表会（2007年3月16日予定）に招待されます．社会人の方が参加される場合は，CQ出版社側で審査し，優秀な設計をされた方を，社会人部門の代表として，上記発表会に招待いたします．

■ **参加登録**

本誌のWebサイトに，コンテストへの参加登録の方法を掲載します（登録しなくても，コンテストに参加することは可能）．登録者の方には，随時，必要な情報をお伝えします．また，登録していただいた方のうち，希望者にFPGA評価ボードやFPGA開発ツールを貸し出します（12月上旬に提供予定．希望者が多い場合，書類選考を実施）．

■ **賞品**

優秀な設計をされた方には，賞品を贈呈します．前回（2006年）の賞品は以下の通りでした．

社会人部門

第1位　沖縄2泊3日旅行およびハイビジョン対応液晶テレビ

第2位　一眼レフ・デジタル・カメラ

第3位　プリンタ複合機

学生部門

入賞チーム　賞品

1次審査通過チーム　琉球大学における発表会への招待

なお，本コンテストに関するWebサイトは，

http://www.cqpub.co.jp/dwm/contest/

に設置しています．お問い合わせは，E-mailでcontest.dwm@cqpub.co.jpまでお願いします．（編集部）